

主要文献

*印の付いたものは、哺乳類の概要あるいは選定種の【主要文献】に掲載した文献である。

なお、選定種の【主要文献】には、紙面の都合により文献の一部を省略して示してある。

- 阿部 永(1992a)地下トンネルの主。週刊朝日百科 動物たちの地球, (39): 68-70.
- 阿部 永(1992b)食虫類の六つの生活型。週刊朝日百科 動物たちの地球, (39): 76-79.
- 阿部 永(1994)モグラ目。(阿部 永監修:日本の哺乳類) pp. 17-36. 東海大学出版, 東京.
- 阿部 永(2002)フジミズラモグラ。(環境省編:改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物) p. 127. 自然環境研究センター, 東京.
- 阿部 永・横畑泰志編(1998)食虫類の自然史。比婆科学教育振興会。庄原。391 pp.
- 秋葉保夫・高橋 修・高橋雄一(1996)宮城県の野生哺乳動物。宮城野野生動物研究会, 仙台市。101 pp.
- *藤原 仁(1994)まぼろしのニホンオオカミ 福島県の棲息記録。歴史春秋社, 会津若松市。235 pp.
- *福島県(1979)第2回自然環境保全基礎調査動植物分布調査報告書(哺乳類)。福島県。35 pp.
- *福島県森林保全課(1991)福島県獣類生息状況調査報告書。福島県。66 pp.
- *福島県・栃木県・群馬県・新潟県・長野県(1998)越後・日光・三国山系カモシカ保護地域特別調査報告書, 160 pp.
- *蜂谷 剛(1965)動物。福島県史25自然・建設編。pp. 469-528. 福島県, 福島市.
- *蜂谷 剛(1994)福島県博物誌。福島県印刷センター, 福島市。169 pp.
- 蜂谷 剛・星 一彰(1973)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 51-65.
- 蜂谷 剛・木村吉幸(1982)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 51-56.
- 蜂谷 剛・木村吉幸(1986)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 33-36.
- 蜂谷 剛・星 一彰・木村吉幸(1976)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 1-4.
- 蜂谷 剛・星 一彰・木村吉幸(1977)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 1-9.
- *蜂谷 剛・星 一彰・木村吉幸(1978)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 33-48.
- *蜂谷 剛・星 一彰・木村吉幸・栗城源一・井上行雄(1974)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 24-33.
- 蜂谷 剛・星 一彰・木村吉幸・吉行瑞子・井上行雄(1975)尾瀬の動物。尾瀬の保護と復元, : 1-13.
- Hachiya T., Mizuno K., Yoshida S., Kimura Y. and Kuriki G. (1975) Faunal survey of Urabandai Area I. Science Reports of the Faculty of Education Fukushima University, (25): 55-67.
- Hachiya T., Mizuno K., Yoshida S., Kimura Y. and Kuriki G. (1976) Faunal survey of Urabandai Area II. Science Reports of the Faculty of Education Fukushima University, (26): 43-55.
- *茨城県(2000)各論1 哺乳類。(茨城における絶滅のおそれのある野生生物-動物編), pp 29-34. 茨城県。水戸市。
- *Imaizumi Y. (1954) Taxonomic studies on Japanese *Myotis* with description of three new forms (Mammalia: Chiroptera). Bull. Nat. Sci. Mus. Tokyo, 1: 40-58, pls. 17-20.
- 今泉吉典(1960)原色日本哺乳類図鑑。保育社, 大阪。196 pp.
- 今泉吉典(1970)日本哺乳動物図説上巻。新思潮社, 東京。350 pp.
- *今泉吉典(1992)幻のニホンオオカミ。週刊朝日百科 動物たちの地球, (45): 263.
- *今泉吉晴・白杵秀昭・織田 聡・尾崎 透(1964)尾瀬湖畔長蔵小屋附近の小哺乳類(資料)。動物学雑誌, 73: 242-243.
- *今泉吉典・吉行瑞子・小原 巖・土屋公幸(1966)本州東部におけるホンシュウカヤネズミの新産地。哺乳動物学雑誌, 3(1): 15-16.
- *今木洋大・泉山茂之・岩丸大作・岡田充弘・岡野美佐夫・蒲谷肇・小金沢正昭・白井啓・森光由樹(1998)関東甲信越におけるニホンザルの分布と保護管理に関する現状。ワイルドライフ・フォーラム, 4(2): 35-52. 野生動物保護学会。
- *今関真由美・佐藤洋司(1996)新潟県と福島県におけるカヤネズミの新産地。哺乳類科学, 35(2): 183-185.
- *石井信夫(1994a)サル目。(阿部 永監修:日本の哺乳類) pp. 71-74. 東海大学出版, 東京.
- 石井信夫(1994b)ネズミ目リス科。(阿部 永監修:日本の哺乳類) pp. 81-88. 東海大学出版, 東京.
- *石井信夫(1994c)ネズミ目ヤマネ科。(阿部 永監修:日本の哺乳類) pp. 89. 東海大学出版, 東京.
- *石井信夫(2002a)ニホンオオカミ。(環境省編:改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物) pp. 26-27. 自然環境研究センター, 東京.
- *石井信夫(2002b)ニホンカワウソ。(環境省編:改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物) pp. 42-43. 自然環境研究センター, 東京.